

# テキストマイニングによる パブリックコメントの分析

## ■目次

1. 研究背景
2. 研究目的
3. データ収集
4. 分析方法
5. 分析結果
6. まとめ

山梨大学生命環境学部  
地域社会システム学科  
望月 康平

# 1. 研究背景

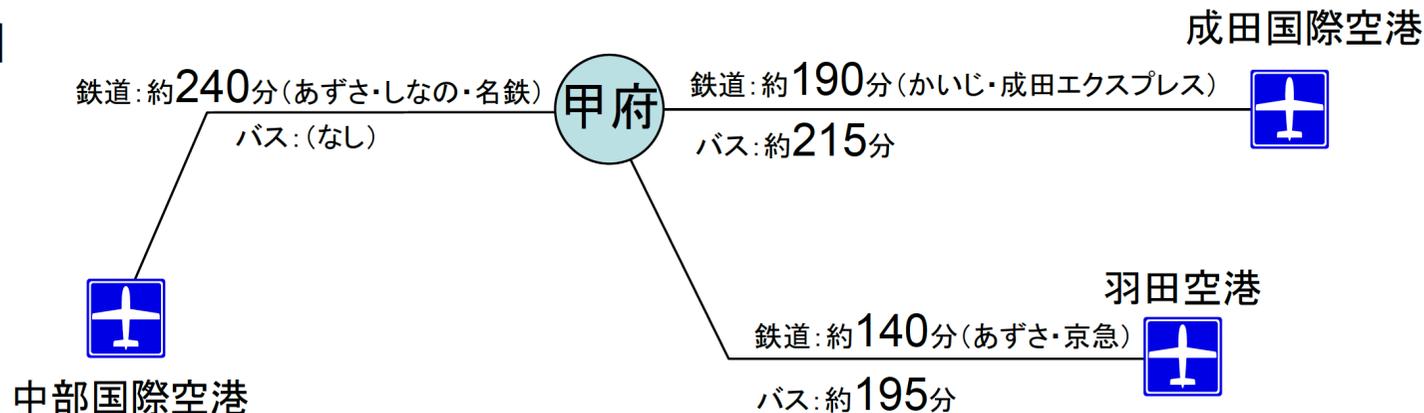
2012年

山梨県は、2027年のリニア開業を見据え、そのメリット・デメリットを検討し、リニアを活用した県土作りの基本的な指針として「**リニア活用基本構想**」を策定し、パブリックコメント(以下、パブコメ)を募集した。

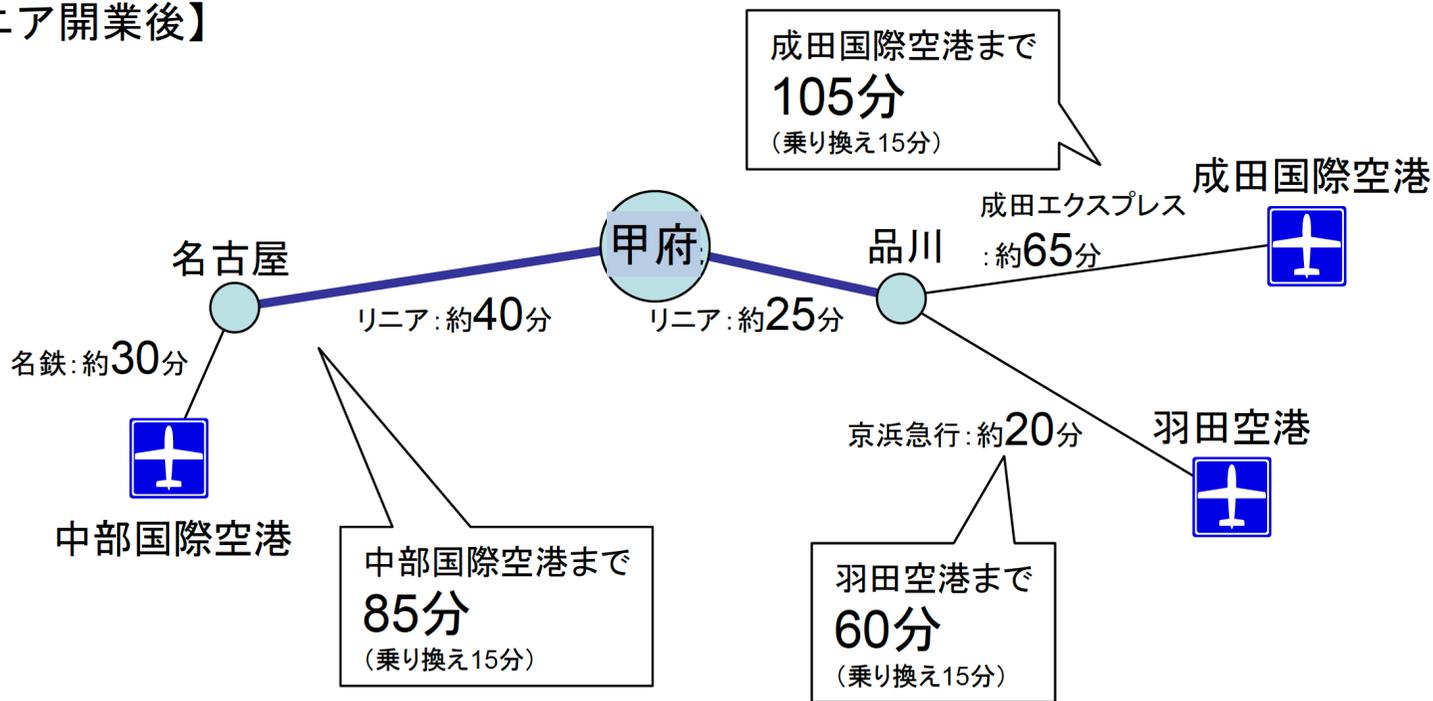
2017年

山梨県は、改めて「リニア環境未来都市」整備方針のパブコメを募集予定である。

【現状】



【リニア開業後】



出典：山梨県リニア影響基礎調査報告書

## 2. 研究目的

パブコメの目的は、住民・事業者の多様な意見・情報を把握して、それらを考慮した意思決定を行うことである。住民の意思決定を助けるため、現状のパブコメの公開方法とは別の見方を提案することを考える。

本研究の目的は、テキストマイニングによるパブコメの分析を行い、パブコメの見える化を推進することである。

# 3. データ収集

「山梨県リニア活用基本構想」  
意見募集期間 2012年12月28日  
～2013年1月27日  
意見件数 141件(73箇所)

## 参考文献

山梨県リニア活用基本構想(素案)

<http://www.pref.yamanashi.jp/gyoukaku/public/linear-kt/linear-katuyoukihonkousou.html>

(アクセス日：2016年10月26日)

## 4. 分析方法

山梨県リニア活用基本構想への意見(n = 73)を抽出した。  
以下のような語句は統一した。

リニア←リニア新幹線

リニア駅←リニア新駅、新駅

計画←リニア計画

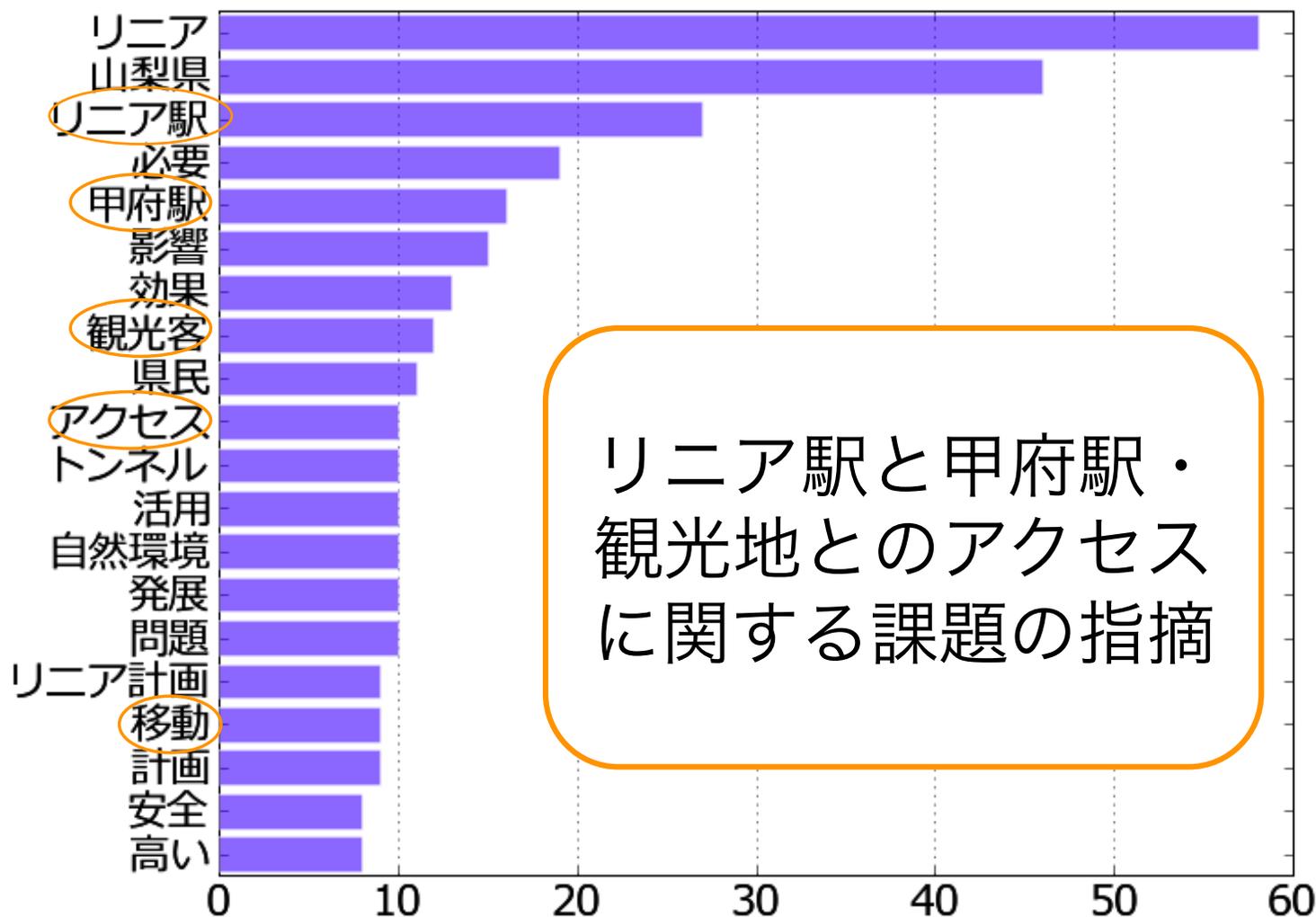
山梨県←山梨、本県、県

株式会社NTTデータ数理システムのText Mining Studioを  
活用して、以下の3つの分析を行った。

- ①単語頻度解析
- ②係り受け頻度解析
- ③ことばネットワーク

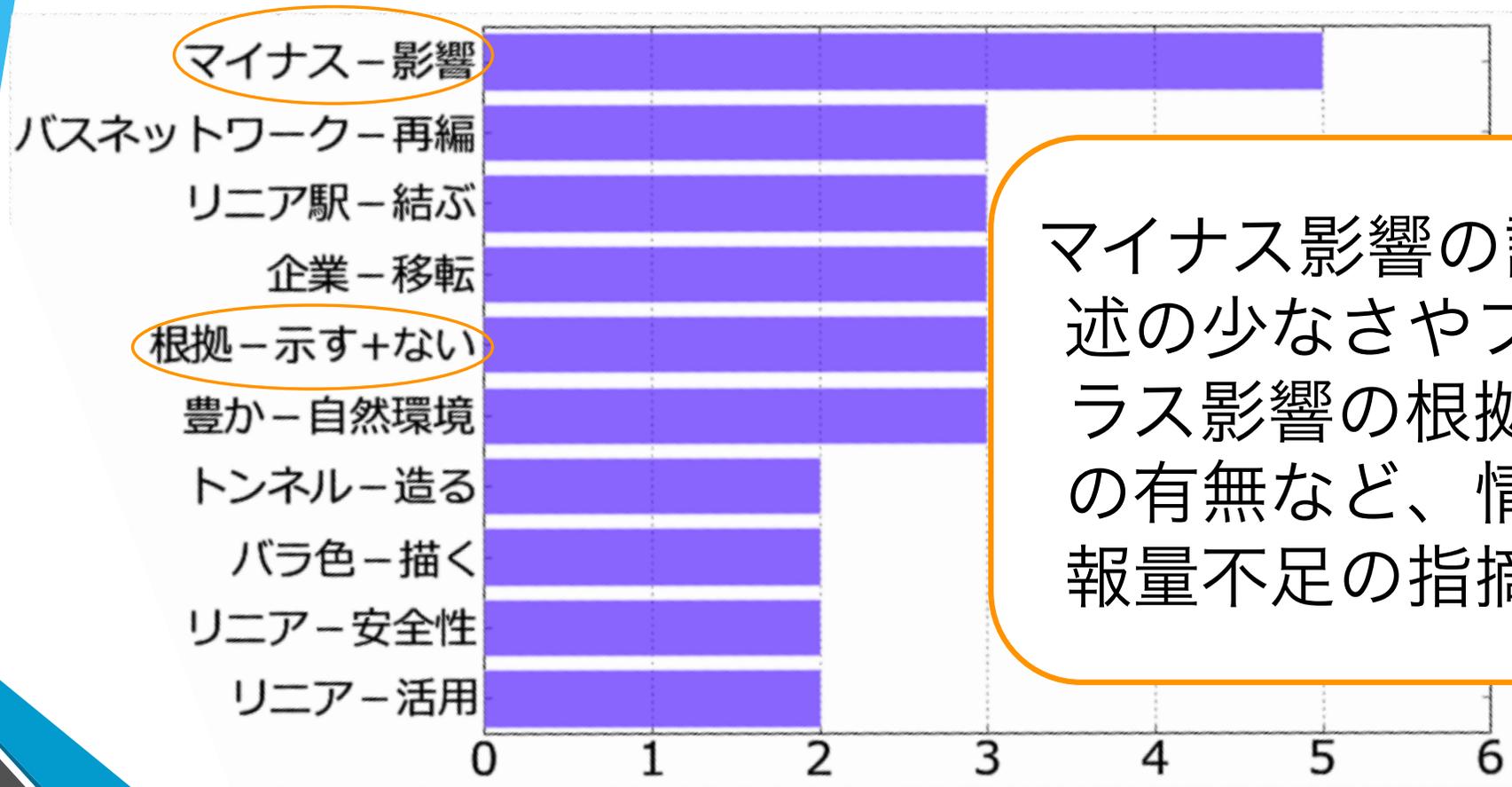
# 5. 分析結果

## ① 単語頻度解析



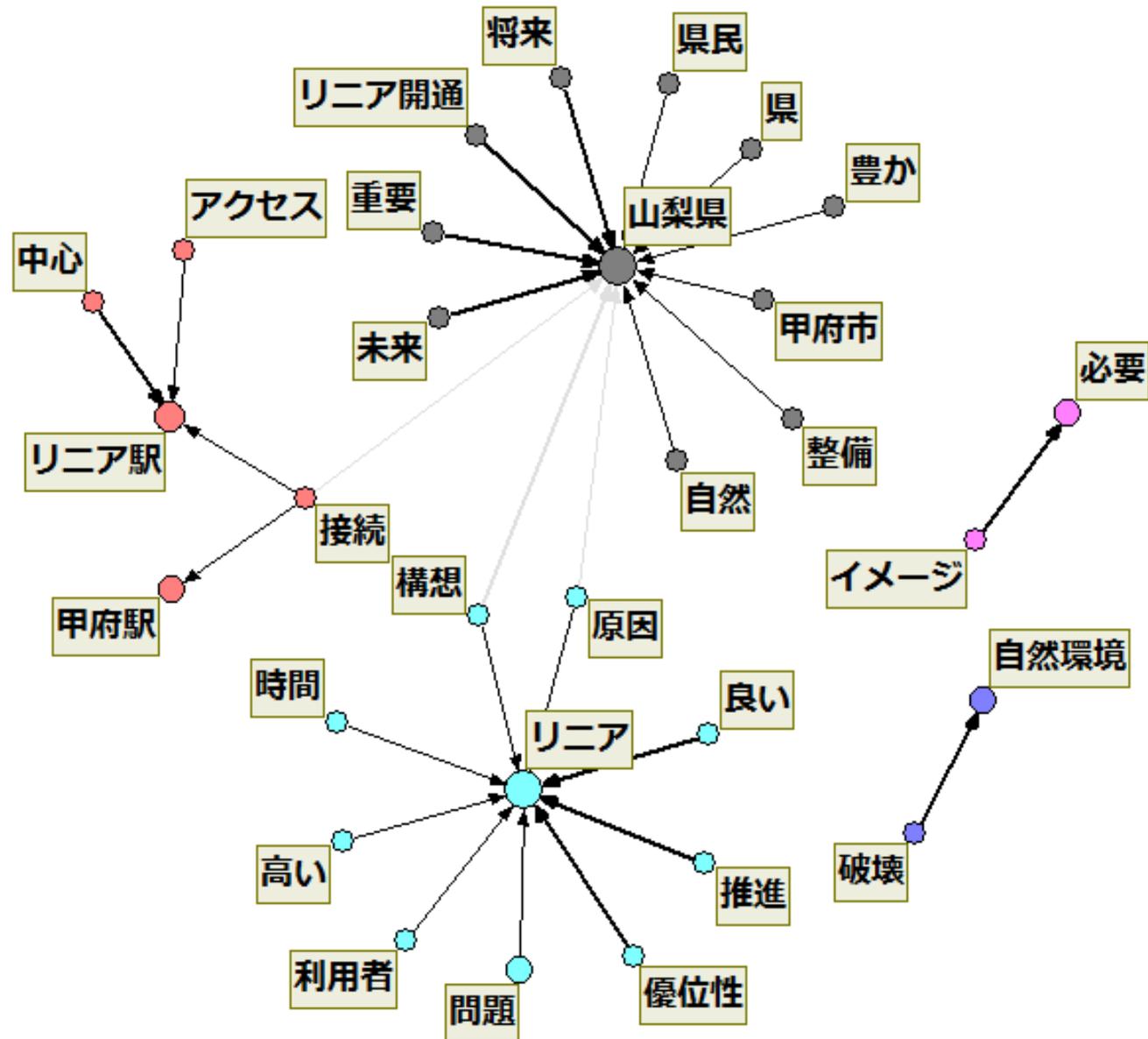
リニア駅と甲府駅・  
観光地とのアクセス  
に関する課題の指摘

## ②係り受け頻度解析



マイナス影響の記述の少なさやプラス影響の根拠の有無など、情報量不足の指摘

# ③ことばネットワーク1

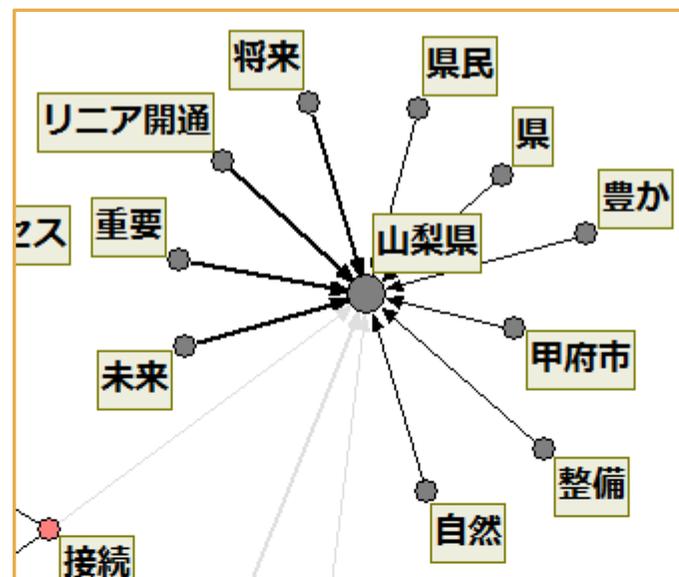


## ③ことばネットワーク2

原文解析の結果

- ・ 県全体の未来像をイメージ
- ・ 未来に多大な負の財産を残す
- ・ 経済成長とグローバル化における山梨県の将来見通しが不明

リニア開通後の山梨県を思案する意見が寄せられた。

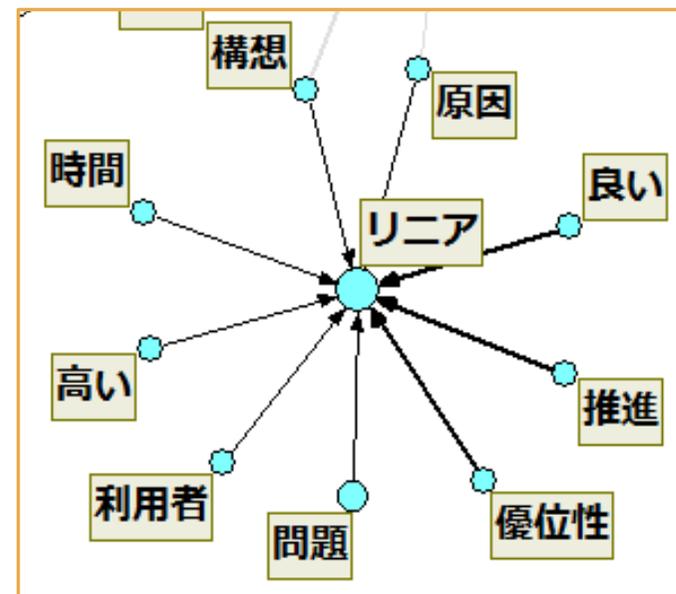


# ③ことばネットワーク3

## 原文解析の結果

- ・ 甲府駅には中央線が一番時間がかからないのではないか
- ・ 国際空港への時間短縮効果を最大限に活かす
- ・ リニア駅と富士北麓地域をより短時間で結ぶ車両用トンネルを作る構想があるようだが賛成

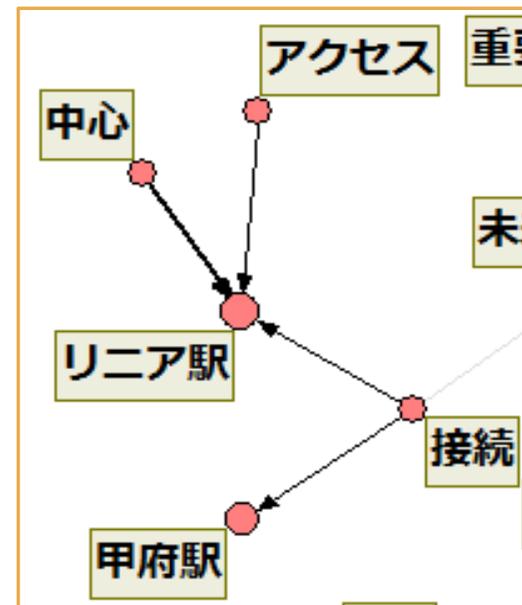
リニアには移動時間が関連されていることがわかる。



### ③ことばネットワーク4

- ・他の周辺市街地との交通アクセスの利便性が良くないと全く意味がない
- ・リニア駅と甲府駅のアクセス、さらに広範囲にリニア効果を高める展開が必要
- ・リニア駅の乗降数を増やすには、富士五湖への接続である

リニア開業を考える上で、リニア駅と周辺地域とのアクセスは一つの大きな要素であることがわかる。



# 6.まとめ

- ①単語頻度解析
  - ・アクセスに関する課題の指摘
- ②係り受け頻度解析
  - ・情報量不足の指摘
- ③ことばネットワーク
  - ・山梨県の将来展望
  - ・リニアと移動時間の関係性
  - ・リニア駅と周辺地域とのアクセス

本研究の成果を2017年「リニア環境未来都市」の立案に生かし、テキストマイニングによるパブコメの見える化を提案する予定である。